

## 研究協力のお願ひ

岐阜県総合医療センターでは、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

最後に、研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当センターにおける診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究名： 免疫性血小板減少症の診断、治療に関する後方視的検討

### 1. 研究対象者および研究対象期間

当院にて診断および治療を施行した免疫性血小板減少症症例

2009年4月～2030年3月

### 2. 研究目的・方法

免疫性血小板減少症の治療は、従来、ステロイドが中心であったが、近年、ホスマチニブ、エフガルチギモド等の新薬の登場あり、その実臨床における有効性の検討は十分ではない。また、当院での幼若血小板比率(IPF)の測定が可能となり、免疫性血小板減少症の診断における有効性が期待されており、当院での、免疫性血小板減少症の診断、治療に関する後方視的検討を行う。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

1. 調査期間内に、免疫性血小板減少症の診断および治療を施行した症例に関して電子カルテデータベースで後方視的に検索する

上記で得られたデータを元に院内で統計的解析を行う

### 4. 個人情報の取り扱い

研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守する。また、関係者は、研究対象者の個人情報保護およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしてはならない。関係者がその職を退いた後も同様とする。

5. お問い合わせ先

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター  
血液内科 山田俊樹

電話番号:058-246-1111

(内線 2717 )